



「次世代情報化社会を牽引する ICT アーキテクト育成プログラム」へ 貢献いただいた団体・企業・個人への感謝状贈呈について

概要

次世代を担う優秀なIT人材の不足の解決に寄与するために、九州大学では、社団法人日本経済団体連合会（経団連）の重点協力拠点校として、2006年度より「次世代情報化社会を牽引するICT アーキテクト育成プログラム」を実施してきました。同プログラムにおいては、オムニバス講義の講師、PBL(Project Based Learning(プロジェクト型問題解決実践授業))、インターンシップなどにおいて、多数の団体・企業・個人から、多大なるご協力を得てきました。そこで、本プログラムへ貢献いただいた団体・企業・個人の皆様へ、大学として感謝状を贈呈いたします。

背景

現在、ソフトウェア技術は社会インフラの基盤となっていますが、この分野での人材が質・量ともに不足しているという問題が指摘されています。九州大学は、文部科学省が推進する「先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム」全国6拠点の一つとして、また、社団法人日本経済団体連合会（経団連）の重点協力拠点校2校のうちの一つとして、2006年度より「次世代情報化社会を牽引するICT アーキテクト育成プログラム」を実施してきました。

このプログラムでは、オムニバス形式のICT全人教育、企業での実際のプロジェクトに参加して行うReal PBL、企業に長期（1～2ヶ月）滞在し企業の実プロジェクトに参加するインターンシップという3つの柱を特徴とするカリキュラムを実施してきました。

これらのカリキュラムを実施する上で、多数の団体・企業・個人に、講師を担当いただいたり、学生を実プロジェクトに受け入れていただいたりと、多大なるご協力をいただきました。

内容

長期にわたり、継続的に本育成プログラムに貢献いただいた団体・企業・個人の皆様に、今回、感謝の意を表し、感謝状を贈呈するものです。

●感謝状贈呈式

日時：平成22年9月3日(金) 17:10～18:00 (すべて公開)

場所：九州大学伊都キャンパス ウェスト4号館 420室

式次第：

1. 開会の挨拶
2. 感謝状贈呈 (出席予定団体・企業、順不同)
 - 1) 社団法人 日本経済団体連合会
大力 修 様 (高度情報通信人材育成部会 戦略・企画チーム座長)
 - 2) 特定非営利活動法人 高度情報通信人材育成支援センター(CeFIL)
大場 善次郎 様 (副理事長兼事務局長)
 - 3) 独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)
田中 久也 様 (理事)
 - 4) 西日本電信電話株式会社
加賀田 俊 様 (技術革新部 技術部門 担当部長)
 - 5) 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
東川 淳紀 様 (グループ経営企画本部 課長)
 - 6) 新日鉄ソリューションズ株式会社
深瀬 光聡 様 (ソフトウェア開発センター シニアマネージャ)

- 7) 富士通株式会社
上野 新滋 様 (株) FUJITSU ユニバーシティ ビジネス研修グループ エグゼクティブ・プランナー)
 - 8) 株式会社 FUJITSU ユニバーシティ
上野 新滋 様 (ビジネス研修グループ エグゼクティブ・プランナー)
 - 9) 株式会社 日立製作所
菊地 純男様(情報・通信システム社 経営戦略室 事業戦略本部 本部主管)
 - 10) 日本ユニシス株式会社
星野 隆之 様 (総合技術研究所 先端技術部 データエンジニアリング室 室長)
 - 11) キャッツ株式会社
清成 友晴 様 (代表取締役社長)
 - 12) 株式会社ユビキタスエンターテインメント
清水 亮 様 (代表取締役社長 兼 CEO)
3. 全体での写真撮影
 4. 閉会の挨拶

●対象団体・企業・個人 (順不同、敬称略)

社団法人 日本経済団体連合会、特定非営利活動法人 高度情報通信人材育成支援センター、独立行政法人 情報処理推進機構、富士通株式会社、日本ユニシス株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、日本アイ・ビー・エム株式会社、新日鉄ソリューションズ株式会社、東京海上日動火災保険株式会社、日本電気株式会社、マイクロソフト株式会社、株式会社 東芝、トヨタ自動車株式会社、株式会社 野村総合研究所、ルネサス エレクトロニクス株式会社、住商情報システム株式会社、富士通九州ネットワークテクノロジーズ株式会社、西日本電信電話株式会社、キャッツ株式会社、株式会社 ルネサスソリューションズ、株式会社 FUJITSU ユニバーシティ、株式会社 東京海上研究所、東京海上日動システムズ株式会社、アクセラテクノロジー株式会社、株式会社ジー・サーチ、株式会社ユビキタスエンターテインメント、株式会社アプレッソ、株式会社 日立製作所、株式会社デンソー、株式会社 NTT データ九州、キャノン ITソリューションズ株式会社、東レ株式会社、富士通 CIT 株式会社、安部田 章、岸田 孝一 (株式会社 SRA)、坂本 憲昭 (福井大学)

■今後の展開

本プログラムは、学内改組により2009年度から「社会情報システム工学コース(略称 QITO)」として正式に専攻コースといたしました。これまで、第1期生(2008年度修了)、第2期生(2009年度修了)の合計約40名を社会に送り出しました。今後も継続して、ICTアーキテクトを社会に送り出すことにより、大学として社会の発展のために高度 ICT 人材育成に尽力していきます。

【お問い合わせ】

大学院システム情報科学府
情報知能工学専攻
社会情報システム工学コース 担当：廣重、坪井
電話：092-802-3864
FAX：092-802-3865
Mail：office.kyudai@qito.kyushu-u.ac.jp

九州大学は2011年に100周年を迎えます



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011
知の新世紀を拓く